

一般質問通告一覧表（令和元年6月定例会）

令和元年6月4日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	重廣正美	50分	市政運営について 市長就任後、約8年間にわたり長門市政のかじ取り役として、これまで様々な事業に取り組まれてきたが、その成果について伺う。 あわせて次期市長選挙へ向け出馬される意欲があるのか、また出馬されるのであれば3期目の市政運営について伺う。	市長	9:30
			臨時職員の処遇改善について 市長は就任以来、行財政改革の一環として、職員数の削減に取り組まれてきた。 市役所には正規職員のほか、臨時職員も雇用されているが、臨時職員の労働に対する評価が低すぎるのではないかと考える。臨時職員の処遇改善について市長の考えを伺う。	市長 部課長	
2	南野信郎	40分	経済振興策について 昨今、湯本地区に新たな宿泊施設が建設されるなど明るい話題がある一方、長年にわたり長門市経済界をけん引してきた大手老舗企業の相次ぐ廃業など、多くの商工業者は疲弊し厳しい環境におかれているといっても過言ではない。そこで、閉塞感漂うこの現状を市としてどのように認識され、今後どのような対策を講じられるのか尋ねる。	市長 部課長	10:30
3	橋本憲治	40分	俵山スパスタジアムの利活用について 俵山スパスタジアムはラグビーワールドカップ終了後において、俵山温泉の観光とまちづくりの重要な拠点施設となるが、どのようにして俵山の活性化に結び付けていくのか、市長の考えを問う。	市長 部課長	11:20
4	三輪 徹	40分	地域活性化について 市内小売業の振興については、市長が先の第1回臨時会行政報告で述べられたように、市民の市外商業圏域に向いている消費活動を市内に向け、市内消費の拡大につなげていかなければならない。国の経済対策として行われるプレミアム付商品券も利用しながら是非とも地元での買物消費に協力いただきたいとのことであるが、発行は国の事業が終了した後も市としてある程度継続して行うのか。また、その他の対策についてはどのように考えているのか伺う。	市長 部課長	13:00
5	岩藤睦子	50分	行政職員の働き方改革について 働き方改革関連法が2018年6月に成立し、2019年4月1日から改正労働基準法が施行される運びとなった。本市の取り組みを問う。	市長 教育長 部課長	13:50
6	吉津弘之	40分	中学校の部活動について 部活動は少子化による生徒数の減少や減少に伴うクラブや教員の減、また指導者不足等の問題も生じている。こうした問題は本市においてもまさに顕著であり、本来生徒が望んでいる部活動ができない状況もあると考えている。本市の各中学校の部活動の状況及び対策について尋ねる。	教育長 部課長	14:50

令和元年6月5日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
7	林 哲也	70分	子どもたちの教育環境の充実について 教育は子ども一人ひとりの幸せ、成長と発達のためにあり、それだけに社会にとって大切な営みであるが、教育は子どもの権利であり、家庭の経済力に関わらず、すべての子どもに豊かに保障される必要がある。いじめのない学校、不登校の子どもへの支援、外国人の子どもへの教育条件の整備など、「子どもの最善の利益」を保障することなどを掲げた「子どもの権利条約」（1989年国連採択、1994年日本政府批准）とともに、児童憲章の完全実施が求められているが、教育現場でどのように生かされているのか。	教育長 市長 部課長	9:30
			公営住宅政策について 住まいは生活の基本であり、憲法25条が保障する生存権の土台ともいうべきものであり、住まいが権利であることは、世界人権宣言や日本政府も批准している国際人権規約（社会権規約）も認めているところである。公営住宅を取り巻く環境は、高度経済成長期の大量供給時代を経て、核家族や少子高齢化の進行とともに大きく変化し、今日の人口減少社会において住宅の量の確保から質の向上へ移行する中で、負担可能な費用で、安全で健康的な住宅に住む権利をどのように保障していく考えなのか。	市長 部課長	
8	中平裕二	50分	高齢者の交通事故対策について 全国では高齢者の交通事故が連日のように報道されているが、長門市においても高齢化率が高く、早急に高齢者の交通事故対策が必要と感じている。 認知症の予防等、様々な対策が考えられる中で、免許証の自主返納の推進が最も効果的であると感じている。高齢者が安心して免許証の返納ができる市独自の施策について、市長の考えを伺う。	市長 部課長	10:50
			水産業の振興について 本市の主要産業の一つである水産業については種苗放流事業や漁場の管理等、様々な施策に取り組まれている。しかしながら、水産業のさらなる活性化のためには、新たな取り組みも必要と考える。水産業活性化について、これまでの取り組みの成果と今後の対応について尋ねる。	市長 部課長	
9	先野正宏	60分	学校給食センター調理業務の民間委託について 学校給食調理業務については民間委託とする方針が示されているが、教育の一環である学校給食は民間委託をするべきでないとは私は考える。民間委託とする根拠について尋ねる。	市長 教育長 部課長	13:00
			センザキッチン現状と成果について 道の駅センザキッチンはグランドオープンして1年が経過した。第2次ながと成長戦略行動計画では、道の駅「センザキッチン」を拠点に、食や観光の魅力を発信するとあるが、現状と成果を問う。	市長 部課長	
10	綾城美佳	60分	障害者福祉の充実について 障害者が自立した生活を送るためには、就労によって経済的な基盤を確立することが重要となる。障害者が働くことを生活の一部とし、当たり前前に地域で暮らしていくことへの支援は、地域福祉の重要なテーマであり、昨年6月の一般質問で、障害者に対する就労支援をテーマに、主に福祉的就労について質問をしたが、その後、障害者優先調達の推進及び農福連携の取り組みについて尋ねる。	市長 部課長	14:10
			高齢者福祉の充実について 高齢化が進むことにより、介護保険の給付費はますます増大し、介護保険料の増額も避けられない状況となっている。そういう中において、本市がこれまでに介護予防事業として取り組んできた具体例と効果について尋ねる。	市長 部課長	